

2012年度  
活動報告書

(活動期間：2012年4月1日～2013年3月31日)



明治学院大学同窓会

## I 活動の概要

安田会長体制も2年目に入り独自色を打ち出し、同窓生はもとより大学当局にも大学同窓会活動に対する理解が確実に深まりつつある。とりわけ2年目を迎えた交流会でのバザーや白金祭の初参加など、現役学生の支援を具現化した活動ということもあり、大学同窓会の認知度を高めるうえで大きな役割を果たしている。

大学同窓会の活動重点項目の一つである“同窓生の親睦・交流”では、11月25日に白金キャンパスのパレットゾーンにおいて、『ふれあい、あらたに』をテーマに「第6回現役学生・同窓生交流会」を開催した。この交流会には、学長以下学校関係者を始め、同窓生、現役学生など過去最多となる407名が出席した。なお、前年は愛好会協議会の学生らを中心に参加を呼び掛けたが、第6回交流会では文化団体連合会傘下のサークルに属する学生をメインに行った。その結果、260名もの学生が出席してくれた。

会場では、ボランティアセンターの学生有志による運営補助や活動報告、アナウンス研究会による司会進行、写真部による会場内での撮影及び作品展示、グリークラブの学生とOBOGによるステージ、応援団リーダー部、ブラスバンド部、チアリーディング部による演技が行われた。また、こうした学生参加型は、同窓生と現役学生との絆を深めるという交流会の趣旨に十分に適うものであり、今後も推し進めていきたい。

同窓生についても、各団体のOB会、同期会などに交流会の案内状を送付して積極的に参加の呼び掛けを行った。それにより前回よりも8名増の134名が出席してくれた。大学同窓会としては、会場の収容能力の関係もあるが、将来的には学生と同窓生の出席者数がほぼ同数になるようにしていきたい。さらには、交流会を通じて社会経験豊富な同窓生から学生へのアドバイス、就活支援などの情報交換の場としても機能させる方向で検討を進めていく。

交流会のほかには、大学同窓会幹部が各団体やサークルのOB会や懇親会、総会などに出席して交流を深めた。また、希望する団体やサークルには、大学同窓会旗の贈呈を行った。また、同窓生の関係団体が主催した「リメンバー大槌写真展」や明治学院創立150周年記念募金への協力を行った。

大学同窓会のもう一つの活動重点項目である「現役学生の支援」については、前年に引き続き交流会会場でバザー・オークション、募金活動を行った。また、今年度からは白金祭にも初参加。バザー&カフェ、さらにはフリーマーケットを出店した。これらの収益金は、ボランティアセンターを通じて、東日本大震災の被災地で今もボランティア活動を続けている学生の支援に充てられることになっている。なお、バザー等で販売された品物はすべて同窓生による献品で、なかには2年続けて協力してくれた方も大勢おられた。まさに明治学院の理念である「Do for Others」の精神が同窓生の中に深く根を下ろしていることを実感させられた。

情報発信活動では、大学同窓会ホームページで同窓生の活躍や OGOB 会活動などについて紹介した。ホームページは、大学同窓会から直接情報発信できる数少ないメディアであることから、更新頻度や情報の鮮度アップを図り、より見やすく、活用できるツールを目的に制作体制の見直しを行った。業者選定に企画コンペを実施し、その結果、新年度から新しい業者によってホームページの全面リニューアルを進めることになった。

大学同窓会の執行部体制については、原則として8月を除く毎月第一火曜日に運営委員会を開催し、大学同窓会の問題点や課題、さらには大学や本部同窓会との協力・協調関係の維持などについて話し合いを行った。

## II 主な活動

### 1. 同窓生親睦・交流活動

#### (1) 「現役学生・同窓生交流会」の開催

2012年11月25日、白金校舎パレットゾーン「インナー広場サン・さん」にて開催した。

#### ◎出席者

招待者 13名、同窓生 134名 現役学生 260名 計 407名

#### ◎式次第

「ふれあい あらたに一第6回 現役学生・同窓生交流会」

14:30～ 開式

14:31～ 開会の辞 井上芳信交流会実行委員長

14:33～ 挨拶 安田正克大学同窓会長

14:35～ 来賓挨拶 鶴殿博喜学長

14:40～ 来賓ご紹介

14:50～ 大学同窓会旗贈呈 アメリカンフットボール部石井猛 OB 会長

15:00～ ボランティアセンター活動報告 原田勝広ボランティアセンター長

15:15～ 乾杯 吉井 淳副学長

15:20～ 歓談・食事

15:40～ アトラクション グリークラブ現役学生と OGOB による合唱

曲目：エグゾルターテ、白金聖歌、あかつきに

15:55～ オークション

16:30～ 募金贈呈セレモニー ボランティアセンター三上耕一次長

16:35～ 応援團リーダー部、ブラスバンド部、チアリーディング部演技  
応援歌 「光の園」

16:50～ 校歌斉唱 グリークラブ、グリークラブ OGOB 会

16:55～ 閉会の辞 小玉澄枝副会長

17:00 解散

●現役学生・同窓生交流会



続々と詰めかける同窓生



鵜殿学長の来賓挨拶



ボランティアセンター活動報告



グリークラブ OBOG の熱唱



今年もやりましたオークション



同窓生からの献品によるバザー



多くの参加者でにぎわう交流会



今年は 260 名の学生諸君が出席



毎年恒例の応援団による演技

(2) 白金会 (OGOB 会) 等への支援

2012 年度においては以下の白金会の会合に出席した。

①二本榎木マンドリン合奏団演奏会	2012 年 5 月 19 日	4 名出席
②落語研究会 45 周年	2012 年 5 月 27 日	4 名出席
③ヨット部創部 50 周年	2012 年 6 月 16 日	3 名出席
④東日本白金会総会	2012 年 6 月 23 日	3 名出席
⑤ホテル白金会総会	2012 年 8 月 31 日	3 名出席
⑥川崎支部再立ち上げ 10 周年	2012 年 10 月 28 日	2 名出席
⑦応援団京都徒步行軍壮行会他	2013 年 2 月 20 日	2 名出席
⑧アメリカンフットボール部 50 周年	2013 年 3 月 9 日	4 名出席
⑨グリーン・リーヴス 50 周年	2013 年 3 月 17 日	2 名出席
⑩東村山キャンパス開校 50 周年	2013 年 3 月 20 日	2 名出席
⑪東急白金会	2013 年 3 月 22 日	4 名出席



落語研究会 45 周年



ヨット部 50 周年



ホテル白金会



應援團京都徒步行軍



川崎支部再立ち上げ 10 周年



東急白金会

### (3) 大学同窓会旗の贈呈

2012 年度は以下の OBOG 団体に対し大学同窓会旗の贈呈を行った。

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| ①東日本白金会          | 2012 年 6 月  |
| ②白金ヨット倶楽部        | 2012 年 6 月  |
| ③64 年度生の会        | 2012 年 10 月 |
| ④アメリカンフットボール部OB会 | 2012 年 11 月 |
| ⑤グリーン・リーヴスOB会    | 2012 年 3 月  |



東日本白金会



64 年度生の会



アメリカンフットボール部 OB 会



グリーン・リーヴス OB 会

## 2. 現役学生支援活動

### (1) 大学ボランティアセンター等への支援

2012年11月1日～3日の白金祭においてバザー&カフェを出店。同3日にはフリーマーケットに参加した。また、11月25日の「現役学生・同窓生交流会」では、前年に引き続いてバザーとオークションを行った。会場では手作りの募金箱を作成し募金活動も実施した。これらの収益は以下のとおり。オークションの売り上げは前年比で6,000円減少したものの、バザーでは113,050円、募金でも42,866円の前年増を達成した。この収益金うち350,000円を大学ボランティアセンターに贈呈。現在も東日本大震災被災地でボランティア活動を続ける学生への支援に活用されている。また、残りの38,916円については明治学院創立150周年記念事業への協力に充てることにしている。

#### ◎寄付金内訳

バザー収益金	271,820円
オークション収益金	62,000円
募金活動	56,096円
寄付金合計	389,916円



バザー等の収益金 35 万円をボランティアセンターに贈呈する左から大学同窓会の小玉澄枝副会長、井上芳信交流会実行委員長、柏木美和子バザー一部会長。右は原田勝広ボランティアセンター長。

### ●白金会への初参加

2012年白金祭ポスター

2012年白金祭チラシ

◎献品協力企業・団体（個人は除く）

株式会社アスブルンド、大塚食品株式会社、お茶の水 小川軒、キャンノンマーケティングジャパン株式会社、キリンビールマーケティング株式会社、キングジム株式会社、サザビーリーグ株式会社、株式会社サンリオ、東洋佐々木ガラス株式会社、NICC 自由が丘、日塩株式会社、ホテルニューオータニ、ホテルニューオータニ幕張、NPO 法人ぱれっと、ビゴ東京、株式会社日比谷花壇、株式会社ムラサキスポーツ、ユナイテッドアローズ、自由が丘 WASALABY、（順不同）

### 3. 情報発信活動

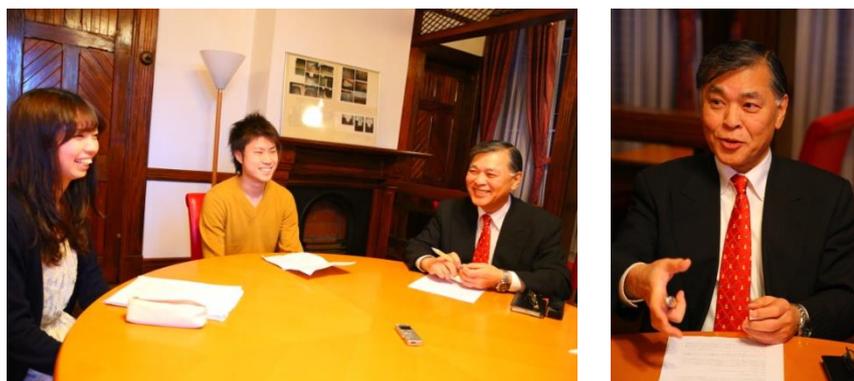
#### (1) ホームページの活用

大学同窓会ブログにおいて、同窓生及び同窓生の団体が行っている活動、同窓生が経営するお店やライブハウスの情報を掲載した。また、同窓生で組織する団体の周年行事や総会などのレポートの掲載、学生の活動や試合結果などの現役情報のアップやリンクの修正などを実施した。

さらに、デザインやユーザビリティの向上を図るためホームページ制作体制の見直しを行い、新年度より新しい業者に制作及び管理の発注をすることが決まった。

#### (2) 校友会報誌への掲載

校友会報誌「Do for Others」で、毎号1 ページ半の枠で大学同窓会活動の紹介を行っている。3月発行の第11号では、安田大学同窓会長と交流会で協力をしていただいた文化団体連合会の相田委員長、同高橋会計担当との座談会を掲載した。テーマは、「Do for Others－交流会に見る明学力」。



高橋さん(左)、相田さん(中央)と和やかに語り合う安田大学同窓会長(右)

### 4. 運営委員会

#### (1) 運営委員会の開催

回数	委員会	開催日	出席人数
1	荒天の為中止	4月3日	荒天のため開催せず
2	第62回運営委員会	5月8日	16名
3	第63回運営委員会	6月5日	13名

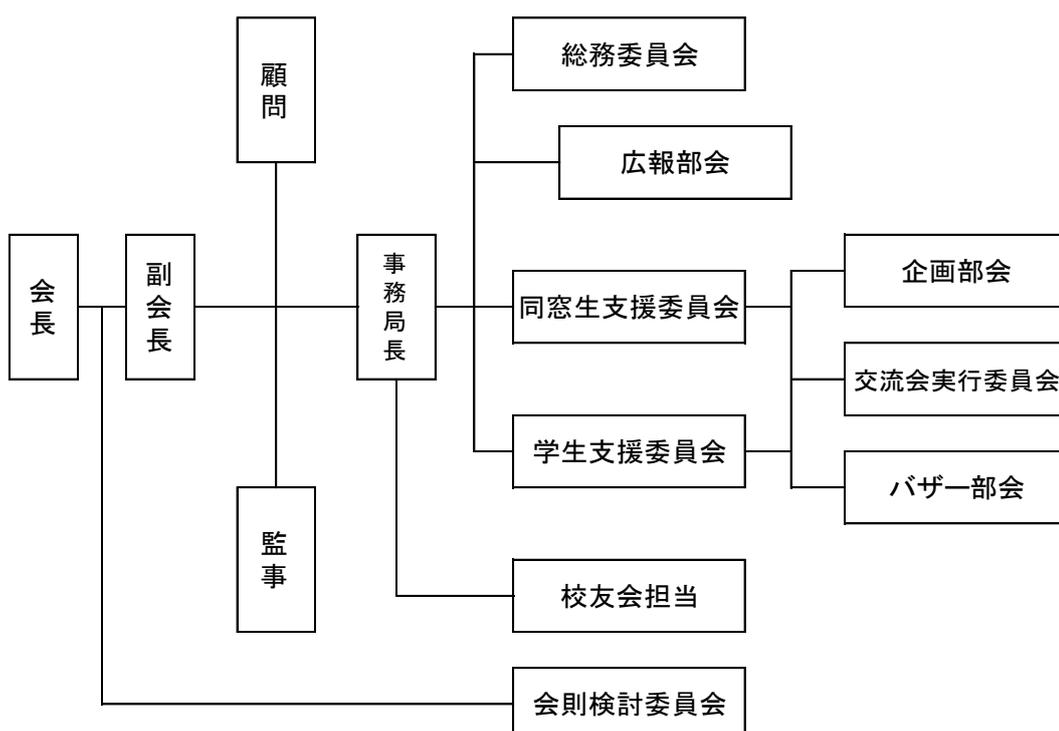
4	第 64 回運営委員会	7 月 3 日	17 名
5	第 65 回運営委員会	9 月 4 日	15 名
6	第 66 回運営委員会	10 月 2 日	16 名
7	第 67 回運営委員会	11 月 6 日	16 名
8	第 68 回運営委員会	12 月 4 日	12 名
9	第 69 回運営委員会	1 月 8 日	19 名
10	第 70 回運営委員会	2 月 12 日	15 名
11	第 71 回運営委員会	3 月 12 日	12 名

## (2) 組織の再編

会長の年度当初の提案に基づき、同窓会活動を活発化させるための組織再編を行った。大きな変更点は、「同窓生への支援」と「現役学生への支援」を大学同窓会活動の最重要項目と位置づけ、名称をそれぞれ「同窓生支援委員会」「学生支援委員会」とした。また、会計、庶務、渉外業務を「総務委員会」に一元化した。実務的な業務について迅速に意思決定できるよう、各委員会の下に必要なに応じて「部会」設置して対応できるようにした。（下図参照）

この組織再編に伴い、会則検討委員会を発足させ関連する会則及び諸規則の見直しを行った。また、慶弔規程の改定及び大学同窓会の諸規則に無かった「旅費・交通費規程」を新しく設けた。

## (3) 2012 年度の大学同窓会運営委員会組織図



(4) 第3期運営委員会役員及び実行委員会体制

運営委員 20名

顧問 3名

- 会長 安田 正克
- 副会長 小玉 澄枝
- 副会長 竹之内 豊
- 顧問 中村 邦彦 (前会長)
- 顧問 鍋島 喜夫 (前副会長)
- 顧問 吉田威一郎 (前幹事長)
- 監事 明神 恵子
- 監事 宗方 健太
- 事務局長 橋本 一
- 総務委員会
  - 委員長 橋本 一
  - 委員 安達 康子、靱山 政史
- 広報部会
  - 部会長 野島 啓司
  - 部員 及川 昌彦、安達 康子、橋本 一
- 同窓生支援委員会
  - 委員長 内田 正男
  - 委員 田代 則子、及川 昌彦、日比野信也
- 学生支援委員会
  - 委員長 井上 芳信
  - 副委員長 柏木美和子
  - 委員 藍 早瀬、安達 康子、磯辺 一郎、伊吹純一郎、又村 陽子、靱山 政史、渡邊 亨
- 会則検討委員会
  - 委員長 内田 正男 (併任)
- 校友会担当
  - 橋本 一 (併任)



〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37  
TEL. 03(5421)5190 FAX. 03(3441)0970  
明治学院大学同窓会